

昭和女子大学教育研究募金



学校
法人

昭和女子大学

世の光となろう



本年からご寄付の返礼としてカタログギフトを追加いたしました。詳しくは中面をご覧ください。

世の光として 次代で輝く女性を 育てるために

総長ご挨拶

昭和女子大学は100年以上にわたり教職員が力を合わせて学生の育成に取り組み、「世の光」となる人材を社会に送り出してきました。

グローバル教育の推進、キャリア教育など多くの分野で成果を上げています。一方、円高や物価高の影響もあり学生たちと保護者の負担は増えています。また情報化社会における最新の教育・研究環境を整備するにも多額の費用が必要になっています。

少子化が進む日本では、人材(人財)は企業のみならず社会にとってかけがえのない宝だという認識が高まり、人的投資の必要性と中でも教育の重要さは改めて注目されています。

ぜひ卒業生、退職された教職員など多く学園に関わってこられた方々から学園に対する応援と愛情のしるしとして少額でもご寄付を賜れば幸いです。



学校法人昭和女子大学
総長

坂東真理子

理事長ご挨拶

昭和女子大学は、「世の光となろう」を建学の精神として1920年に設立されました。爾来、清き気品、篤き至誠、高き識見を校訓三則として有能な女性を育て、2020年に創立100周年を迎えました。本学では、現在「グローバルな視点をもって、自立して社会で活躍できる女性の育成」を目標としてグローバル教育、キャリア支援、プロジェクト型学修*に力を入れ、連続女子大就職率全国1位を長年にわたり達成するなど各方面から高い評価を受けています。

女性を取り巻く環境にはまだまだ障害が多く、次の100年に向け、本学の教育を更に進化するためには、我々教職員、学生が一層努力していくことはもちろんですが、保護者、卒業生、関連企業・団体、地域の皆さまなどの御支援・御協力をお願いする必要があると思います。

次の100年の女性を育てていくため、是非御支援をいただきますようお願い申し上げます。



学校法人昭和女子大学
理事長

山崎日出男

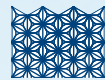
* プロジェクト型学修: 企業や社会と連携協力して具体的課題を設定し、その解決方策を学生自ら探る活動

昭和女子大学教育研究募金とは

日本や世界の未来を担うグローバル人材の育成を目指し、学生・生徒等のさらなる成長のため、先駆的な教育と体験を提供することを目的として発足しました。皆さまから寄せられたご寄付は学生の奨学金と教育研究設備や備品の充実に活用しております。卓越した教育機関を目指して邁進してまいりますので、ぜひご支援をいただけますようお願い申し上げます。



教育研究環境の整備



設備の改修



昭和女子大学
教育研究募金



留学支援

募集要項

募集目的

次の100年・未来に向けた奨学金と教育・研究環境整備のため

募集金額

1口1万円

1口以上1万円未満※の任意の金額のご寄付も謹んでお受けいたします。

※税控除は2,000円が適用下限となっております。

奨学金として

● 昭和学園奨学金

昭和ボストンへの留学費用のための貸与型奨学金「昭和学園奨学金」により、2023年度は125名の学生がボストンへ留学しました。



学内環境設備

● 小学校・こども園の遊具購入、修繕

児童・園児の使う遊具を購入、修繕に充てました。2022年2月には、屋外収納を購入しました。

● 中学校、高等学校図書室のリニューアル

レッスンエリア、カフェエリアの設けた図書室として2023年9月にリニューアルしました。

Interview

昭和学園奨学金

私が背中を押して
もらえたように
次は私自身が力を
与えられる存在になりたい

国際学部 英語コミュニケーション学科
羽賀 恋さん

高校生の頃から留学をしたいと考えていたので、昭和学園奨学金を申請して2年次に昭和ボストンで1年間の留学生活を経験しました。留学生活は自分の視野が大きく広がった大切な体験になりました。この経験を活かし、学内ボランティアや、学友会執行部会長としての活動に挑戦しています。

奨学金は留学費用の心配をせずに学業に励むために申請しましたが、「どなたかの寄付をいただいている」という感謝の気持ちから生まれ、その期待に応えて「頑張ろう」と自らの挑戦を後押しする力にもなりました。

今後は私自身が、社会の中で誰かの力になれる存在になりたいです。そのためには社会に出たら仕事もプライベートも充実させ、活躍のフィールドを広げていきたいと思っています。

人見記念奨学金

さまざまな活動へ
チャレンジする自信と
成長のきっかけを
いただきました

人間文化学部 日本語日本文学科
柳 美桜里さん

私は日本の中世文学を学ぶゼミに所属しており、能や狂言について研究しています。

人見記念奨学生に選ばれたことは、自分の努力を応援いただけたことが嬉しく、様々な活動に積極的に挑戦する励みとなりました。学科横断型のリーダーズアカデミーへの立候補、オープンキャンパスのアドバイザーを担当したことなども、学科を代表する一人として、本学の魅力を伝えたいという思いが生まれたからこそのものでした。

今後はこの4年間で磨き上げてきた言葉を扱う力を活かし、人とのつながりを大切にできる社会人として活躍していきたいです。また、日本の伝統的な文化や芸能の魅力を発信する活動もぜひ続けていきたいと考えています。

特典（顕彰・贈呈・ご招待・返礼品）

◆ 寄付の称号（累計）

10万円以上	50万円以上	100万円以上	1,000万円以上	3,000万円以上
スカイブルー	ブロンズ	シルバー	ゴールド	プラチナ

◆ 寄付者の顕彰

ご寄付いただいたご寄付者様をホームページに掲載させていただきます。

匿名も可能です。 ※匿名での掲載を希望される方は昭和女子大学総務部までご連絡ください。

◆ 「特別功労章」贈呈

5,000万円以上のご寄付をいただいた方に、創立記念式典にて「特別功労章」を贈呈いたします。

◆ 「理事長感謝の集い」にご招待

所定の基準に達した方を「理事長主催 感謝の集い」、

人見記念講堂の「文化研究講座（芸術鑑賞）」にご招待させていただきます。

◆ 返礼品（カタログギフト） ※個人の寄付者に限らせていただきます。

ご寄付の返礼としてそごう西武オリジナルのカタログギフトをお送りいたします。

好きな商品を返礼品としてご選択ください。



寄付金額によって 選べる3コース

ご寄付金額	1品選択	2品選択
2万円～5万円未満	全119品から	——
5万円～10万円未満	全181品から	全28品から
10万円以上	全80品から	全46品から



● 寄付からカタログの送付までは約1ヶ月 ● 返礼品の選択からお届けまでは約10日間

※返礼品のご選択はカタログ有効期限内にお願いいたします。 ※返礼品のお申込みは寄付者様の名義にてご利用ください。

寄付のお手続き

※学生・生徒の特定のクラブ活動を指定したご寄付は承っておりません。

① 郵便・銀行振込のご利用

①郵便振込 ……同封の振込用紙をご使用いただくと便利です、必要事項をご記入のうえ郵便窓口からお振込みください。

②銀行・郵便ATM・ネットバンキング ……ご利用の方は、「学校法人昭和女子大学」のホームページから

「寄付をお考えの方へ」にお進みいただき、事前に寄付申込書をご提出ください。

→ 寄付申込書URL: https://office.swu.ac.jp/support/donation_procedure/

②のお手続きを終えられた方は下記の口座へお振込みください。

【郵便局】口座番号 00170-9-299734 加入者名 学校法人昭和女子大学

【銀行】三井住友銀行 世田谷支店 普通預金 口座番号 5072639

口座名義 学校法人昭和女子大学(ガッコウホウジン ショウワジョシダイガク)

② クレジットカード・コンビニ・Pay-eazyのご利用

本法人がオンライン決済を契約している「エフレジ」からご寄付ができます。

→「エフレジ」URL: <https://kifu.f-regi.com/fc/contribute/swu>

昭和女子大学は新たな100年に向けて踏み出します



昭和女子大学附属
昭和こども園
幼保連携型認定こども園



「子どもたちの20年後に生きる教育を」をモットーに「あそぶ」「かんじる」「かんがえる」「はなす」の4つの目標を大切に、こどもたち自身の伸びようとする力を信頼して、からだと心のバランスのとれた逞しいこどもを育むことを目指しています。

昭和こども園 園長 北村 秀人



昭和女子大学附属
昭和小学校
WOMEN'S UNIVERSITY ELEMENTARY SCHOOL



目の前の子どものまなざしの先には、未来に発現すべき夢の実現と活躍の姿がつながっています。「世の光となるう」のもと、自尊感情とともに主体性を育み一人ひとりを主語にしたイノベティブな学びと自律かつ協働的な学びができるよう支え続けています。

昭和女子大学附属 昭和小学校 校長 前田 崇司



昭和女子大学附属
昭和中学校・高等学校
SHOWA WOMEN'S UNIVERSITY
JUNIOR-SENIOR HIGH SCHOOL



「一生学び続ける人になるための土台」を上げるために、“SHOWA NEXT”のカリキュラムをもとに特色ある3コースを設置しています。基礎的な学力はもとより思考力、判断力、表現力、実践力、国際性を身につけた女性を育成します。

昭和女子大学附属
昭和中学校・昭和高等学校 校長 真下 峯子



昭和女子大学

2025年4月 国際学部（国際教養学科（名称変更）、国際日本学科開設）改組予定

2026年4月 総合情報学部（データサイエンス学科、デジタルイノベーション学科）開設予定



本学は100年の伝統を基盤とし教職員と学生が協働し時代にあわせて変革し続け、現在、6学部14学科体制に発展しました。

近年では学園のグローバル化、プロジェクト型学修による社会連携の取り組み、最新のデータサイエンス科目群等の新設、キャリア支援などに注力し、変化の激しいグローバル社会の中で、未来を切り拓き、社会課題に取り組むことができる女性の育成を目指しています。

昭和女子大学 大学院委員長 学長 金尾 朗

昭和女子大学は全国進学校調査^{*1}において5項目で全国女子大No.1の高評価を獲得

^{*1} 大学通信が全国645の進学校を対象に実施した「進路指導教諭が評価する大学」2023年調査において

- 面倒見が良い大学
- グローバル教育に力を入れている大学
- 就職に力を入れている大学
- 入学後、生徒を伸ばしてくれる大学
- 改革力が高い大学

> キャリア支援の取り組み

就活支援に留まらない早期からのキャリア教育により自分の生き方を設計する力を身につけます。

実就職率 **95.9%**^{*2} (2023年度卒業生)
女子大ランキング **No.1**^{*3}

^{*2} 実就職率=就職者数÷(卒業者数-大学院進学者数)×100

^{*3} 大学通信調べ(卒業生1,000人以上の女子大学)



> グローバル教育の取り組み

グローバル化を積極的に進め、学生の国際交流、留学を応援しています。

派遣留学者数 **979**
受入留学生数 **199** (2023年度)
協定校数 **53** (2024年度3月末現在)

うち長期留学者数510名/正規科目履修者数112名
ポストプログラム参加者数545名(2023年度)

- 世界に挑戦できる
スーパーグローバルキャンパス
- ダブル・ディグリー(DD)・プログラム
修了生 **93人** (中国、韓国、アメリカ等の大学学位を取得)
※2024年4月現在

税制上の優遇措置

所得税の控除

ご寄付いただいた金額の2,000円を超える部分については、寄付者の選択により、所得控除又は税額控除を受けることができます。

税額控除

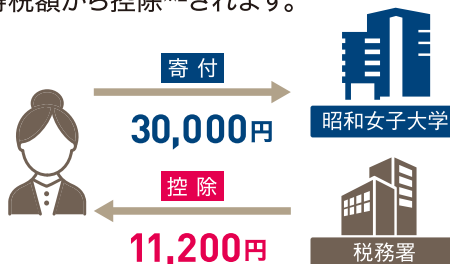
計算方法

年間給付額^{※1}が2,000円を超える場合に、その超えた金額の40%に相当する額が、当該年の所得税額から控除^{※2}されます。

例えば、**30,000円**をご寄付されると、
所得税 **11,200円**^{※1}が控除されます。

$$(\text{寄付金額} - 2,000\text{円}) \times 40\% \text{※2}$$

一律で算出できます



所得税率に関係なく所得税額から直接控除されるため、多くの方において、**所得控除制度と比較して減税効果が大きくなります。**

※1 控除対象となる寄付金額は、年間の総所得金額等の40%に相当する額が限度となります。 ※2 年間の所得税額の25%が限度となります。

所得控除

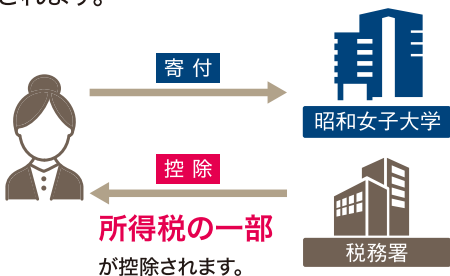
計算方法

年間寄付金額^{※3}が2,000円を超える場合に、その超えた金額が、当該年の所得金額から控除されます。

所得によって税率、控除額が変わるため、個々の算出が必要です。

$$\text{寄付金} - 2,000\text{円} \text{ (控除の適用下限額)}$$

所得金額から控除



所得控除を行った後に所得税率をかけるため、所得金額に対して寄付金額が大きい場合には減税効果が大きくなります。

※3 控除対象となる寄付金額は、年間の総所得金額等の40%に相当する額が限度となります。

住民税の控除

ご寄付いただいた翌年の1月1日に東京都お住まいの方は、都民税の控除を受けることができます。詳しくは各自治体にお問い合わせください。

お手続き

所得税の控除と住民税の控除の適用を受ける場合は、ご寄付いただいた翌年の確定申告期限までに所轄の税務署で手続きを行ってください。

なお、確定申告の際には、ご寄付後にお送りする下記の書類が必要となります。

- ①税額控除の場合:「寄付金受領証明書」及び「税額控除に係る証明書(写)」
- ②所得控除の場合:「寄付金受領証明書」及び「特定公益増進法人証明書(写)」



遺贈寄付について

詳細は下記をご確認ください。

遺言書による遺贈を利用したご寄付につきましても受け付けております。遺贈により本学の充実・発展へお力添えくださる方は、総務部までご相談いただけますと幸いです。



ご支援に関する
お問い合わせ

学校法人昭和女子大学 学園本部 総務部

〒154-8533 東京都世田谷区太子堂1-7-57 TEL:03-3411-5122 FAX:03-3487-6850

E-mail:s-club@swu.ac.jp <https://office.swu.ac.jp/support/>

